

情報公開文書

課題名 : 大腸がん術後患者の 1 年後の Psoas volume index に関連する身体機能評価の検討

研究期間: 臨床研究審査委員会承認日～2026 年 3 月 31 日

研究開始予定日: 臨床研究審査委員会承認日～

1. 研究の対象

2023 年 9 月 1 日から 2024 年 8 月 31 日の期間に当院で大腸がんの手術を行い、リハビリテーションを実施した患者さん

2. 研究目的・方法

術後のリハビリテーションは在院日数の短縮など短期的な効果が報告されていますが、長期的な効果は報告されていません。筋肉量を保つことは合併症の予防や、がんの手術後の長期的な生活活動の維持に寄与する可能性が高いと思われます。一般的にがんの手術後のリハビリテーション介入は入院中の短い期間の介入が多く、どのタイミングの身体機能が長期間の筋肉量の維持に寄与するかもわかっていません。そこで本研究では入院時(手術前)、手術後の外来時点でのいくつかの身体機能評価を用いて、どのタイミングで、どの身体機能評価が 1 年後の筋肉量の維持に関連しているのかを調べる事を目的にしています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類 ※試料…血液、組織、細胞、体液、排せつ物などヒトの体の一部

情報: 年齢、性別などの基本情報、腹部の CT 画像

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます

6. 個人情報の取扱い

試料や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。試料や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター リハビリテーション技術科 宮澤 佑治 (研究責任者)

住所: 静岡県浜松市中央区富塚町 328

電話: 053-453-7111(病院代表)